

波佐見町歴史文化交流館

Hasami Museum of History and Culture

= 開館記念式典 =

- | | | |
|-----------|----------------|-----------|
| 1. 開式の辞 | 波佐見町教育長 | 森田法幸 |
| 2. 式 辞 | 波佐見町長 | 一瀬政太 |
| 3. 来賓祝辞 | 波佐見町議会議長 | 百武辰美 様 |
| 4. 祝 舞 | 山中浮立 | 「奴」・「本囃子」 |
| 5. テープカット | | |
| 6. 閉式の辞 | 波佐見町副町長 | 前川芳徳 |
| 7. 記念講演 | 佐賀県立九州陶磁文化館 館長 | 鈴田由紀夫 様 |
| 8. 開 館 | | |



令和3年7月21日



波佐見町・波佐見町教育委員会

波佐見町歴史文化交流館

ごあいさつ

波佐見町は、窯業と農業の町として産業振興を中心にまちづくりの力点が置かれ、窯業面では官民一体となった長年に亘る地道な努力の結果、波佐見焼ブランドが全国的な定着をみるまでになっており、特に若い女性に人気を博するようになっていきます。

加えて、近年は温泉や棚田等の豊かな地域資源の活用による観光まちづくりとインスタグラムを始めとするSNSによる積極的な情報発信の結果、今や観光交流人口も年間100万人を超えるまでになりました。

こうした中、これからの地域振興・観光振興において、不可欠の要素として注目されているのが「歴史・文化」をキーワードにしたまちづくりであります。

本町では、工場跡を利活用したレストラン、セレクトショップ等がある「西の原」界隈が、県内はもとより九州でも注目されるホットスポットに成長したのは、波佐見町の歴史や文化を感じられる雰囲気が多くの皆様に認められたものと思います。

一方で、これまで本町の歴史・文化を展示公開する施設は乏しく、これまでの文化財の研究公開とまちづくり、観光交流と融合する拠点の整備が求められていました。

本日、長年の念願であった「波佐見町歴史文化交流館」が完成し、開館の日を迎えたことに関係者皆様に感謝申し上げ、「温故創新」波佐見町の歴史・文化に学び、新たな波佐見町の歴史を創造する施設として町内外の皆様に親しまれる施設となるよう祈念します。

波佐見町長 一瀬政太

建物の概要

○名称	波佐見町歴史文化交流館
○愛称	波佐見ミュージアム (HASAMI Museum)
○所在地	波佐見町湯無田郷1010番地1 (敷地面積 3,623.52㎡)
○構造・面積	既存棟 木造平屋建瓦葺 (S47年築・旧社長宅) 509.49㎡
	新築棟 鉄骨一部2階建ガルバリウム鋼板葺 510.07㎡
	計 1,019.56㎡
○設計・監理	株式会社 修復技術システム (福岡市)
○施工	建物 株式会社 上山建設 (波佐見町)
	展示 株式会社 トータルメディア開発研究所 (東京都)
○施工期間	建物 令和元年6月18日～令和3年3月26日
	展示 令和元年9月24日～令和3年3月26日
○事業費	・用地建物購入費 33,500千円
	・基本構想策定費 (変更含) 5,944千円
	・実施設計・工事監理費 45,688千円
	・建物整備費 (電気・機械設備含む) 273,920千円
	・展示設備費 49,940千円
	・備品等購入費 (事務費含む) 3,962千円
計	415,484千円

展示のご案内

◆コンセプト ～波佐見はいつの時代も世界とつながっていた～

波佐見町は古代から様々な地域、文化と交流し発展してきました。

常設展示は、この「交流」をキーワードにそれぞれの時代を体系的に紹介しています。

◆常設展示室 1（先史・古代・中世）



- ◇交流のあけぼの
- ◇古代の波佐見
- ◇波佐見と仏教文化
- ◇波佐見とキリスト教文化
- ◇中世の物流
- ◇波佐見武士団の成立と展開

常設展示 1 では、これまで紹介できなかった波佐見における仏教文化に係る石塔物、拓本、写経などを展示しています。また、波佐見が生んだ偉人「原マルチノ」の足跡も紹介しています。

◆常設展示室 2（近世・近代・現代）



- ◇波佐見村と大村家家臣団
- ◇「道」を通じた交流
- ◇波佐見焼の成立と展開
- ◇江戸時代の交流
- ◇明治・大正時代の波佐見
- ◇金をめぐる交流
- ◇昭和時代の波佐見
- ◇「波佐見人」の活躍 ほか

常設展示 2 では、「波佐見焼」の成立・発展や江戸時代の庶民の暮らし、「火縄銃」や全国的にも珍しい、大村藩・平戸藩・佐賀藩の三藩の境界に建立された「三領石」の原寸大レプリカを展示しています。

◆特別展示室

今後の企画展に対応できるよう大きな展示ケースを整えています。



特別展示室は、美術コーナーとして江戸時代初期の「波佐見青磁」、現代に通じる庶民の器として親しまれた「くらわんか碗」などの波佐見焼の良品を展示に加え、寄贈を受けた「藤田コレクション」、「三上コレクション」、「恵良コレクション」も展示しています。

また、戦後の復興に大きな役割を果たした波佐見町出身の財界人「今里廣記」氏のコーナーもあります。

施設の概要

- 常設展示室1 (68.6㎡)
- 常設展示室2 (74.3㎡)
- 特別展示室 (101.9㎡)
- 町民ギャラリー (41.3㎡)
- 交流室 (和室北側32.5㎡)
- 休憩室 (和室南側46.5㎡)
- 喫茶室 (カフェ 27.5㎡)

入場無料 開館時間：9：00～17：00

休館日：毎週火曜日／年末年始

無料W i f i 完備

〒859-3702

長崎県東彼杵郡波佐見町湯無田郷 1010 番地 1

☎ 0956-85-7355

✉ bunkazai@town.hasami.lg.jp

URL: <https://www.town.hasami.lg.jp/rekibun/>



交流スペース

◎CONNE C o f f e e (コンネ コーヒー)

緑に囲まれた芝生広場を眺めながら本格コーヒーでゆっくりとした時間をお楽しみください。
波佐見焼の販売やケーキ類もご用意しています。



◎芝生広場・中庭

施設の前面には芝生と季節折々の木々を植えています「芝生広場」があります。
また、波佐見焼の原料である陶石と松を配置した「中庭」は必見です。

◎無料W i f i 完備

交流スペースには、「無料W i f i」を完備していますので、ご利用ください。

